

そら 宇宙への小窓



「流星」といえば、右上の絵のようなものを思い浮かべるとと思います。では2020年の春にネオワイズ彗星が話題になりましたが、「彗星」はどうでしょう。同じ絵を思い浮かべませんか。今回は、これらの違いを比べてみましょう。

流星

[見え方]

見たり夜空に突然スッと移動する光が現れ、一瞬で消えてしまいます。消える前に願い事を言えたらその願いが叶うという言い伝えがあるのがこの現象です。

[原理]

宇宙から氷や岩のチリが地球に飛び込んできて、大気との摩擦で熱くなることで光ります。

[補足]

流星の中でも特に明るいものを「**火球**」、大気中で燃え尽きず地上に落ちてくるものを「**隕石**」と呼びます。2020年7月2日に関東各地で火球が目撃されました。しかしその後、落下した岩石が見つかったことから、「火球(の一部)が隕石だった」と報道されました。



↑ 流星
← 習志野隕石(仮称)
↓ 彗星

彗星

[見え方]

肉眼や双眼鏡ではぼんやりと光る塊のように見えます。写真に撮ると尾をなびいているのが見えますが一瞬で消えませんが、流星のようなスピードで空を移動することはありません。他の天体と同じように、時間とともに東から西へと動いて見えます。

[原理]

主に氷や岩でできた天体で、太陽に近づくと核が温まり、放出されたガスやチリが核を包み込みます(コマ)。そしてそれが太陽と反対方向にのびて尾を作ります。

